

企業が取り組む社会貢献活動の視点

(株)ファンケル / 三菱電機(株)

本年1～3月の間、県共同募金会では「地元企業との協働」をテーマに、共同募金運動の期間を拡大しています。【関連記事7面】

同会の協働活動の一つ、(株)ファンケルは、創業当時より「社会への貢献」を企業精神に位置づけ、「地域とのつながり、ハンディキャップを持つ方々との交流」を方針とした社会貢献活動に取り組んでいます。

このうち、表紙取材で伺った「ファンケルセミナー」は、スタートから25年を数える活動で、現在は特例子会社「(株)ファンケルスマイル」が、化粧道具の洗浄、梱包・発送作業などの役割を担い、セミ

ナー運営を支えています。

「地域との協働活動はもちろん、働く仲間として社員間の交流を深め、「共に生きる」という本来の姿に会社を近づけた」と、同社CSR推進事務局局長の白杵ひろみさん。会社全体で社会貢献活動を進める姿勢を力強く語ります。

一方、三菱電機(株)では、平成4年に創設した「三菱電機SOCI ORROOTS(ソシオールツ)基金」を柱に、社会福祉分野の寄附活動を全国展開しています。社員からの寄附金と同額を会社が上乘せし、「行政の手が届きづらい社会福祉施設・団体」に寄附を行う

この基金。本県においても、家財を持たずに緊急入所する方たちの一時的な住まいとなる母子生活支援施設、障害者グループホームや児童養護施設等に家電製品等多数寄贈され、地域ニーズの把握や寄附先の紹介などについて、共同募金会との連携が図られています。

「寄附物品の贈呈式で児童養護施設を訪れた際に『社員の皆さんと子どもたちの触れ合う場をつくることができたら』という話を聞いた。このことがきっかけとなり、社協のボランティアセンターの仲介のもと、3年前から毎年、児童養護施設やフリースクールの子どもたちを招待したイベントを開催している」と、同社神奈川支社総務部総務課の細合秀寛さん。

「今後も基金を通じたつながりを大切に、地域ニーズを社員が体感できる場や気軽に参加できる場をつくっていききたい」と語ります。それぞれの企業の強みを生かし、地域ニーズとつながる社会貢献事業担当の皆さん。私たち福祉関係者には、今まで以上に、ニーズを伝える力・地域を巻き込む力が求められているようです。

(企画調整・情報提供担当)



①②特別支援学校3年生対象「ファンケル身だしなみ講座」の様子
③(株)ファンケルの白杵さん(左)と表紙の橋本さん



④三菱電機株の細合さん

◆(株)ファンケル CSR推進事務局
☎045-226-1549 FAX045-226-1203
◆三菱電機(株)総務部社会貢献推進課
☎03-3218-9296 FAX03-3218-9210

神奈川県社会福祉協議会様
(<http://www.knsyk.jp/>)
全国社会福祉協議会様
(<http://shakyo-hyouka.net/>)

ホームページを弊社で制作いたしました!

ホームページからのお問い合わせ 増やしませんか?
成功事例を多数ご用意しております!

[弊社の制作実績]



お気軽にお問い合わせください!

TEL 045-650-1355

MAIL info@directorsclub.co.jp

担当 東海林

>>ホームページからもお問い合わせいただけます。

<http://www.directorsclub.co.jp/form.html>

株式会社ディレクターズクラブ
横浜市中区山下町1番地 シルクセンター9階

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています

【発行日】2014(平成26)年2月15日(毎月1回15日発行)

【編集発行人】鈴木和夫

ご意見・ご感想をお待ちしています!

【発行所】社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

【印刷所】株式会社神奈川新聞社

〒221-0844 横浜市中区神奈川区沢渡4番地の2 ☎045-311-1423 FAX045-312-6302 E-mail kikaku@knsyk.jp